

外気はまだ冷たく、植物を植える時季ではありませんね。今回から数回にわたり、室内で育てる植物とその手入れ法を紹介していきます。植物は我々をリラックスさせる効果があるそうです。緑を増やして、部屋を春模様にしましょう！

日本は、園芸植物の宝庫というのをご存知ですか。中でも椿、数百種あると言われる楓、そして、ミツバ、ミズナ、ワサビなどは広く知られています。数ある植物の中で、以下の注目すべき日本産の室内用観葉植物があります。

Fatsia japonica (ヤツデ)



一番知られている日本の植物の一つです。深い緑の葉を持ち、3~4年で最大の大きさに成長し2mにもなります。手入れは至って簡単。鉢に水が残らないよう気をつけながら（一般に植物の根は、水につかるのを嫌います）、週1回水をやりま。春から夏にかけては成長期なので、肥料も与えます。冬場はあまり成長しないので、特に肥料は必要ありません。気温の変化に強く、昼18~25°C、夜15~18°Cの環境で育つので、アパートなどの室内で育てるのに最適です。最近、葉がまだらになった改良品種もあります。

Aucuba japonica (アオキ)



ベルギーでは、室外用植物を室内で育てることもあります。たとえば、白い斑点のある槍のような葉を持ったアオキ。絶好の環境下では5mにも成長しますが、室内ではこんなに大きくなることはありません。他の室内用植物同様、葉が焼けないよう直射日光を避け、日当たりの良いところに置き、週1回水をやりま。日本の森や中国東部の自然の中で育つ植物なので、庭で栽培することも可能です。

Fortunella japonica (または Citrus japonica キンカン)



柑橘系もあります。名前は「日本の・・・」となっていますが、実は香港が産地のキンカンです。見た目もかわいい美味しい実をつける植物です。室内のデコレーションにぴったりですね。冬場は室温が上がり過ぎないように注意してください。

植物でお部屋に春を



部屋を飾るのに花も欲しいという方には、寒い場所で育つプリムラがお勧めです。Primula japonica、primeveres du Japon、Primula sieboldiiという名で出回っています。また、埼玉県富士見市鶴瀬で有名な蘭、Bletilla striataやHabenaria radiata (サギソウ)、Cymbidium goeringii (シュンラン)はいかがでしょうか。栽培は少しデリケートなので、後日蘭特集で詳しい育て方を説明しましょう。



Habenaria radiata



Cymbidium goeringii

さて、今回はこの辺で。次回は、庭やテラスで育つ日本産の植物を紹介しま。ご期待ください。

記事作成に当たり、VelvetCaféの協力を得ました。

VelvetCafé

蘭を中心にブリュッセルでは珍しい品種の植物を扱っています。お店でも手入れ法、肥料のやり方などアドバイスをもらえます。

Chaussée de Charleroi 161
1060 Bruxelles
月 14~18h45、火 - 土 10h30~19h、日休み
www.velvetine.be

精魂込めて育てた植物の元気がなくなってきた、葉が落ちる、花が咲かないなどのトラブルはありませんか。日ごろ知りたい植物との付き合い方を知りたい方は、プチポワまでメールをお寄せください。可能な限り紙面で紹介していきます。www.petits-pois.be

ちいさなお店に 大きな真心...

ビデオ、お惣菜、生鮮、パン、etc...

はるちゃん
HARU CHAN
JAPANESE SUPERMARKET

プラスケイムすぐ近く
月~金 10h~18h
土 10h~19h
日曜、祝、祭日休み

17 RUE DES BEGONIAS 1170 BRUSSELS - TEL. & FAX: 02.660.0666

誠実、感謝、笑顔のお店.

ビデオ、お惣菜、生鮮、パン、etc...

けんちゃん
KEN CHAN
JAPANESE SUPERMARKET

火~金 10h~18h
土 10h~19h
日、月曜、祝、祭日休み

120 RUE KELLE 1150 BRUSSELS - TEL. & FAX: 02.771.72.24